

窓	担当部署	教育連携・研究支援課	担当者	大沼 友一郎
口	TEL	0123276044	Email:	kenkyu@photon.chitose.ac.jp
産連HP	https://www.chitose.ac.jp/research/production_index.html			
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 42 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署
実務担当者 2 名
実務者あたり研究者数 21 名
専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA
実務担当者 0 名
URAあたり研究者数 [] 名

コーディネーター(CDN)
実務担当者 0 名
CDNあたり研究者数 [] 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

URA職務従事状況

プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネーター職務従事状況

知財創生 (発明相談、特許出願等)	名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

共同研究実績

全体	2015年度		2016年度		国公立大中位
	件数	受入額	件数	受入額	
民間企業のみ	5	3,799	5	3,799	位
大企業のみ	5	3,799	0	0	位
中小企業のみ	0	0	0	0	位

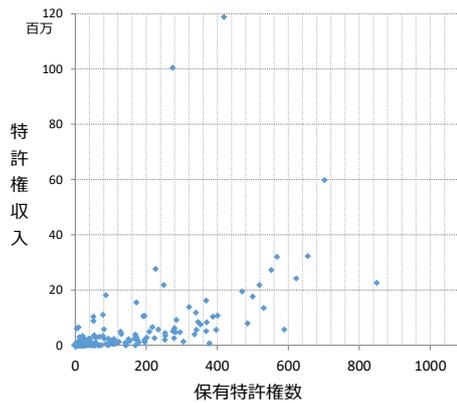
受託研究実績

全体	2015年度		2016年度		国公立大中位
	件数	受入額	件数	受入額	
民間企業のみ	12	31,682	6	11,720	位
大企業のみ	5	16,117	3	6,400	位
中小企業のみ	7	15,565	3	5,320	位

2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数 []
特許保有件数	

特許権実施等件数	実施等件数あたり []
2016年度に収入のあった権利	0
2016年度に有償契約した権利	0
特許権実施等収入 (千円)	



本格的な共同研究
平均(目安)交渉期間 3ヶ月
分野横断型共同研究 [] 件

大学役員等と定期的意見交換する企業数	0 件
うち共同研究した企業	0 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

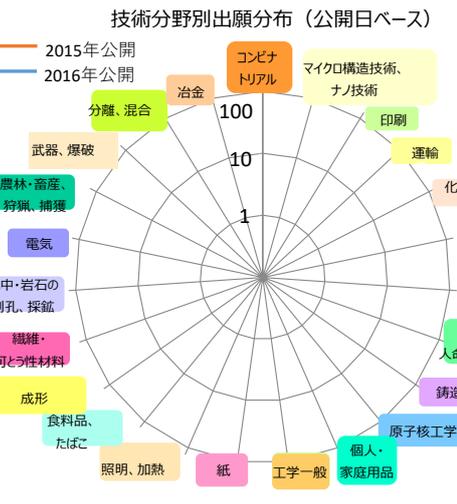
特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				

総出願数に対する割合	[]
受入額比	[] 千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	17	38,580	27,811	21,664			15%以上20%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
----	----

大学発
ベンチャー数
5 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

企業とのクローバ

可能	不可
----	----

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	地域・産学研究協力室	担当者	廣田 正
口	TEL	0533681304	Email:	chiiki@aut.ac.jp
産運HP	http://www.aut.ac.jp/univ/collaboration/#chiki			
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

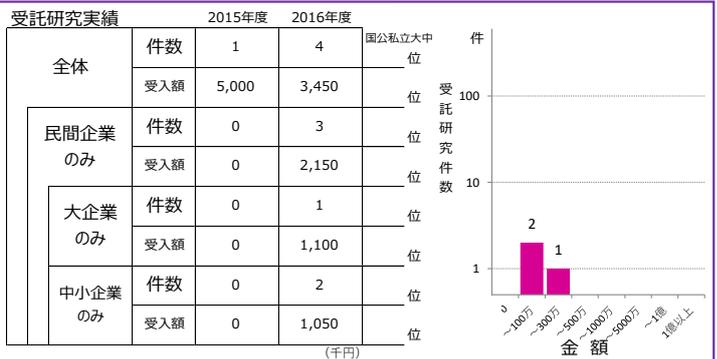
研究者数 45 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署		
実務担当者	1 名	実務者あたり研究者数 45 名
専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他		
産学連携業務分担		
共同研究等の企画・提案	担 当 部 署 等	産 運 他 外 部
契約書での成果目標、達成時の明記	本 部 部 署 委 託	
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)		
共同研究の進捗管理とフィードバック		
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案		

URA	
実務担当者	名
URAあたり研究者数	名
URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネーター(CDN)	
実務担当者	名
CDNあたり研究者数	名
コーディネーター職務従事状況	
知財創生 (発明相談、特許出願等)	
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	

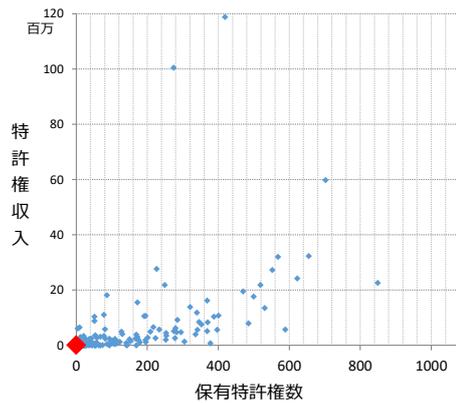
各種規程類の整備状況
産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	1	研究者あたり件数 0.022
特許保有件数	0	0.000

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	

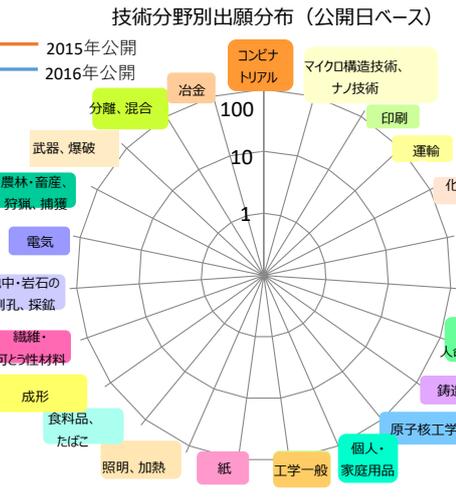


本格的な共同研究	平均(目安) 交渉期間 3ヶ月	分野横断型 共同研究 _____ 件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数 _____ 件	うち共同研究した企業 _____ 件	
産学連携本部が関与した共同研究 _____ 件	マッチングを行い、契約締結した件数 _____ 件	

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	11	11,232		6,100			10%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	122	116,759	11,875	15,294			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローブ実績

受入	大学	1
	企業	0
派遣	大学	1
	企業	0

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発 ベンチャー数	社
---------------	---

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	17	20,930	7,142	6,640			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制						産学連携へのインセンティブ		派遣	企業とのクローブ 可能 不可		
	相談窓口	設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映				
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し	インセンティブ設計無し	人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者
TEL		Email:
産連HP		
シーズDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 _____ 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署

実務担当者 名 _____

実務者あたり研究者数 _____ 名

専門性を有する者の配置
 弁護士 | 弁理士 | 税理士
 公認会計士 | その他 _____

URA

実務担当者 名 _____

URAあたり研究者数 _____ 名

コーディネーター(CDN)

実務担当者 名 _____

CDNあたり研究者数 _____ 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案			

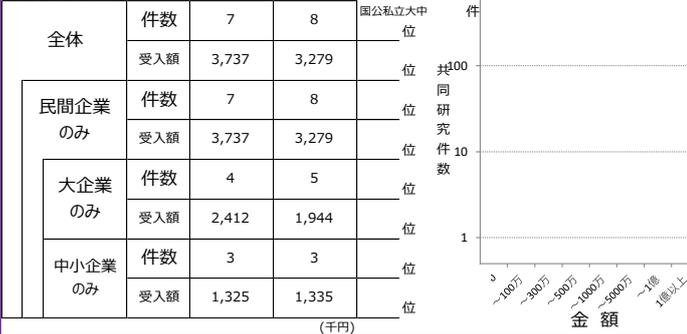
URA職務従事状況

プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

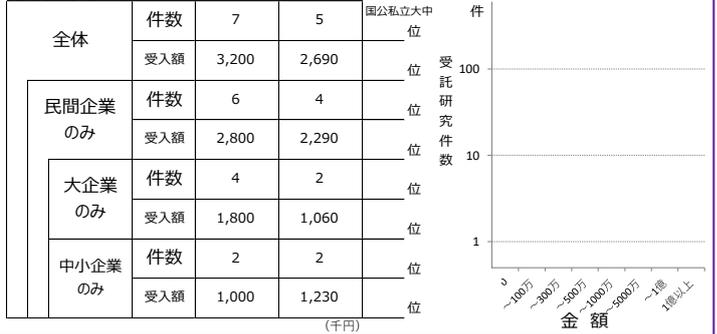
コーディネータ職務従事状況

知財創生 (発明相談、特許出願等)	名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

共同研究実績



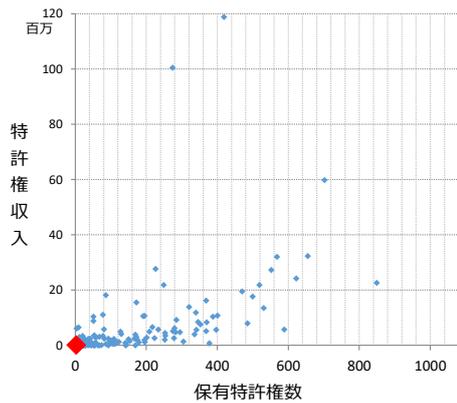
受託研究実績



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	2	研究者あたり件数
特許保有件数	3	

特許権実施等件数	1	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	0.0



本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 _____ 件

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数 _____ 件

うち共同研究した企業 _____ 件

産学連携本部が関与した共同研究 _____ 件

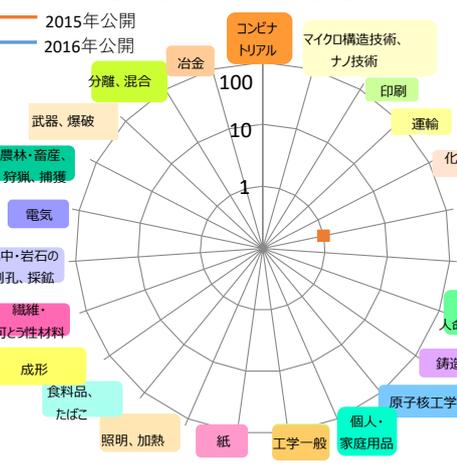
マッチングを行い、契約締結した件数 _____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数				

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

順位	IPC	分野	件数

技術分野別出願分布 (公開日ベース)



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制						産学連携へのインセンティブ		派遣	企業とのクローブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド				人事評価等への反映
	有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し			インセンティブ設計無し

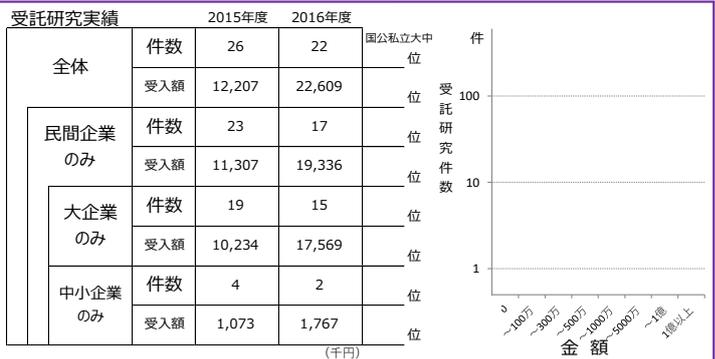
組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者
TEL		Email:
産連HP		
シーズDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

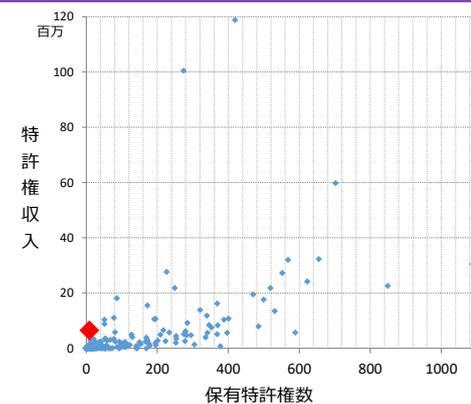
産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 <small>弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</small></p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生 (発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シーズPR (イベント出展、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																							
プレアワード	_____ 名																																																			
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																																			
及びポストアワード	_____ 名																																																			
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																																			
ポストアワード	_____ 名																																																			
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																																			
研究戦略推進支援	_____ 名																																																			
知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名																																																			
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																																			
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名																																																			
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																																			
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																																			
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																																			
<p>各種規程類の整備状況</p> <table border="1"> <tr><td>産学連携ポリシー</td><td></td></tr> <tr><td>知的財産ポリシー</td><td></td></tr> <tr><td>共同研究取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>受託研究取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>研究成果有体物取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>職務発明規程 (教職員のみ対象)</td><td></td></tr> <tr><td>発明補償関係規程 (教職員、学生)</td><td></td></tr> <tr><td>守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)</td><td></td></tr> <tr><td>守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)</td><td></td></tr> <tr><td>営業秘密管理に関する規程</td><td></td></tr> <tr><td>株式の取扱等規程、ポリシー</td><td></td></tr> </table>	産学連携ポリシー		知的財産ポリシー		共同研究取扱規程		受託研究取扱規程		研究成果有体物取扱規程		職務発明規程 (教職員のみ対象)		発明補償関係規程 (教職員、学生)		守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)		守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)		営業秘密管理に関する規程		株式の取扱等規程、ポリシー		<p>産学連携業務分担</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">産学連携業務分担</th> <th colspan="3">担当部署等</th> </tr> <tr> <th>産連本部</th> <th>他部署</th> <th>外部委託</th> </tr> <tr><td>共同研究等の企画・提案</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>契約書での成果目標、達成時の明記</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共同研究の進捗管理とフィードバック</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	産学連携業務分担	担当部署等			産連本部	他部署	外部委託	共同研究等の企画・提案				契約書での成果目標、達成時の明記				共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)				共同研究の進捗管理とフィードバック				企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案					
産学連携ポリシー																																																				
知的財産ポリシー																																																				
共同研究取扱規程																																																				
受託研究取扱規程																																																				
研究成果有体物取扱規程																																																				
職務発明規程 (教職員のみ対象)																																																				
発明補償関係規程 (教職員、学生)																																																				
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)																																																				
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)																																																				
営業秘密管理に関する規程																																																				
株式の取扱等規程、ポリシー																																																				
産学連携業務分担	担当部署等																																																			
	産連本部	他部署	外部委託																																																	
共同研究等の企画・提案																																																				
契約書での成果目標、達成時の明記																																																				
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)																																																				
共同研究の進捗管理とフィードバック																																																				
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案																																																				



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数
特許保有件数	9	
特許権実施等件数	3	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	6,469	2,156.3



本格的な共同研究

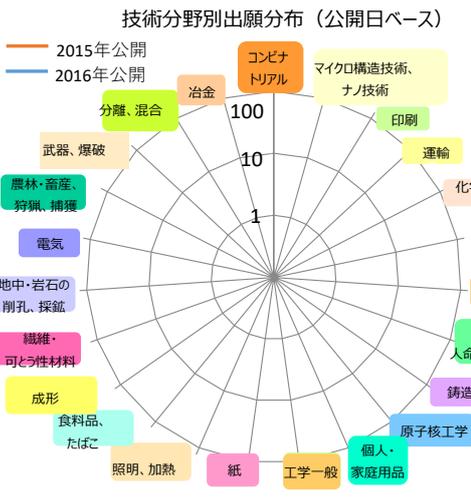
平均(目安)交渉期間 _____ 件

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的に見直しを行う企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究	_____ 件
マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				
総出願数に対する割合				
受入額比				千円/件



出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数

大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド				
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り		円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者
TEL		Email:
産連HP		
シーズDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 _____ 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署

実務担当者 名 実務者あたり研究者数 名

専門性を有する者の配置
 弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案			

URA

実務担当者 名 URAあたり研究者数 名

URA職務従事状況

プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネーター(CDN)

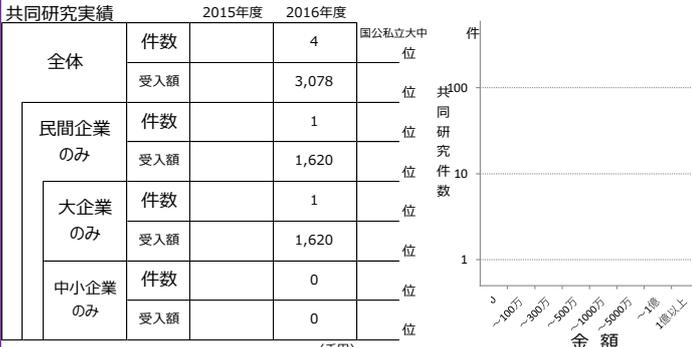
実務担当者 名 CDNあたり研究者数 名

コーディネーター職務従事状況

知財創生 (発明相談、特許出願等)	名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

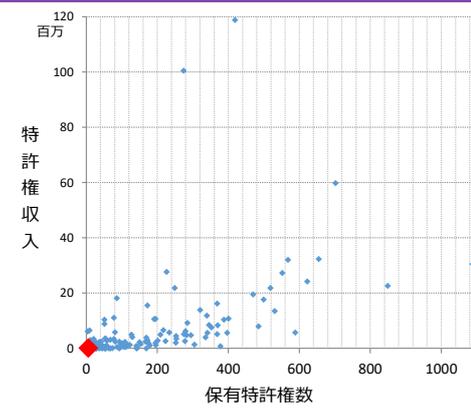
各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱等規程、ポリシー	



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	1	研究者あたり件数
特許保有件数	6	
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	



本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 _____ 件

分野横断型共同研究 _____ 件

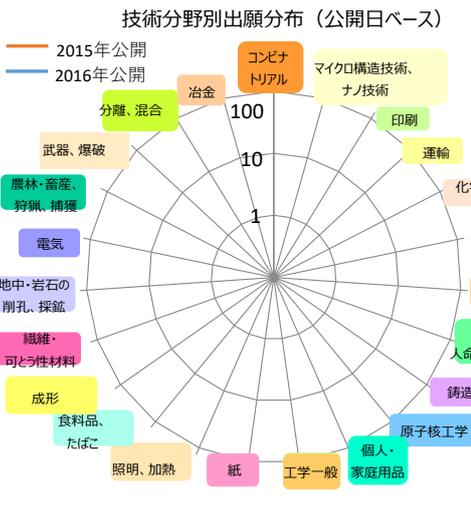
大学役員等と定期的に見え交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究	_____ 件
マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				
総出願数に対する割合				
受入額比				千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	230	397,600	287,712	2,800			15%以上20%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	企画課	担当者	井坂 史絵
TEL	0962752112	Email:	kikaku@kumamoto-hsu.ac.jp	
産連HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 105 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署

実務担当者 2 名
実務者あたり研究者数 53 名
専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA

実務担当者 0 名
URAあたり研究者数 名

コーディネーター(CDN)

実務担当者 0 名
CDNあたり研究者数 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

URA職務従事状況

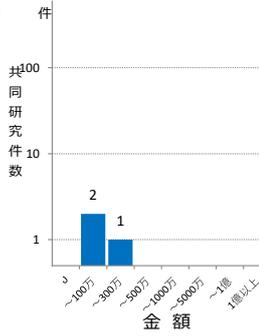
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネーター職務従事状況

知財創生 (発明相談、特許出願等)	名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

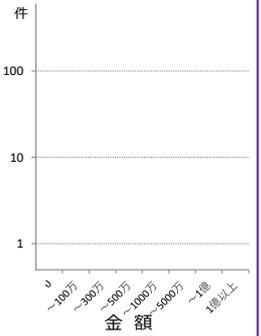
共同研究実績

全体	件数	2015年度	2016年度	国公立大中位
		受入額	4,170	
民間企業のみ	件数	2	3	位
	受入額	4,170	2,880	位
大企業のみ	件数	1	1	位
	受入額	1,080	1,080	位
中小企業のみ	件数	1	2	位
	受入額	3,090	1,800	位



受託研究実績

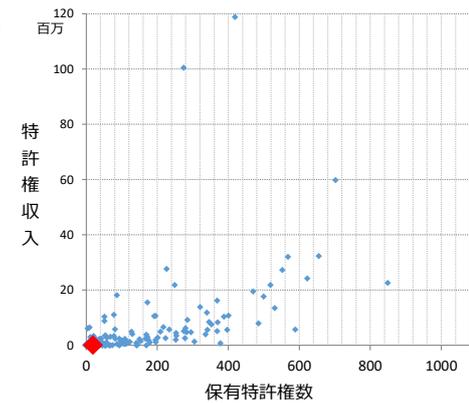
全体	件数	2015年度	2016年度	国公立大中位
		受入額		
民間企業のみ	件数			位
	受入額			位
大企業のみ	件数			位
	受入額			位
中小企業のみ	件数			位
	受入額			位



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数 0.000
特許保有件数	19	0.181

特許権実施等件数	1	実施等件数あたり 1.0
2016年度に収入のあった権利	1	1.0
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	20	20.0

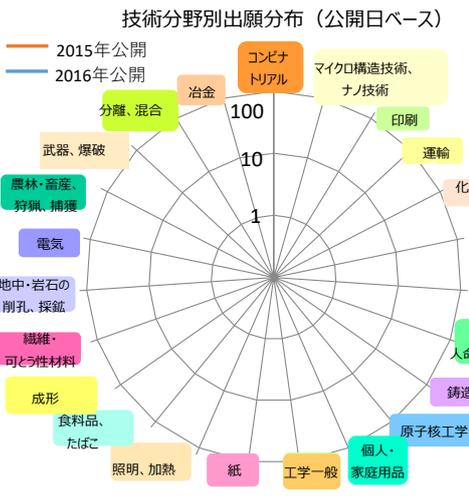


本格的な共同研究	
平均(目安) 交渉期間	3ヶ月
分野横断型 共同研究	件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数	0 件
うち共同研究した企業	0 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	14	17,680	1,510	2,880			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ			
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
	有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	発明評価委員会	担当者	乙守高志
口	TEL	0459745605	Email:	research@toin.ac.jp
産連HP	現在、リニューアルのため整備中			
シーズDB	http://ccmg.cc.toin.ac.jp/univ/gakujutsu/			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針
研究成果の社会還元

産学官連携活動について今後重点化したい事項
研究環境

研究者数 94 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署
実務担当者 2 名
実務者あたり研究者数 47 名
専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA
実務担当者 _____ 名
URAあたり研究者数 _____ 名

コーディネーター(CDN)
実務担当者 _____ 名
CDNあたり研究者数 _____ 名

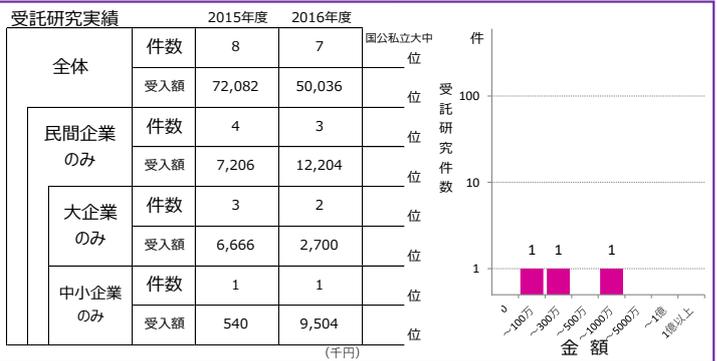
各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに対応した技術移転・事業化提案			

URA職務従事状況	
プレアワード	_____ 名
及び研究戦略推進支援	_____ 名
及びポストアワード	_____ 名
及び研究戦略推進支援	_____ 名
ポストアワード	_____ 名
及び研究戦略推進支援	_____ 名
研究戦略推進支援	_____ 名

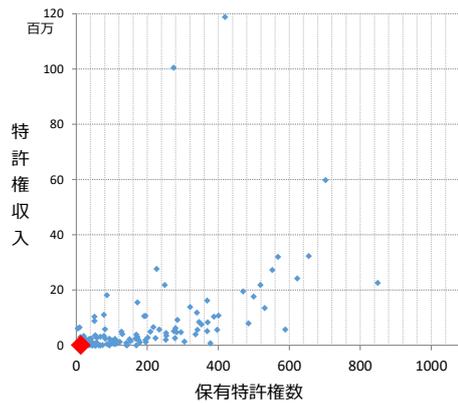
コーディネータ職務従事状況	
知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名



2016年度特許出願・活用実績

	研究者あたり件数
特許出願件数	4 / 0.043
特許保有件数	13 / 0.138

	実施等件数あたり
特許権実施等件数	0
2016年度に収入のあった権利	
2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	0



本格的な共同研究
平均(目安) 交渉期間 3ヶ月
分野横断型 共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究	_____ 件
マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

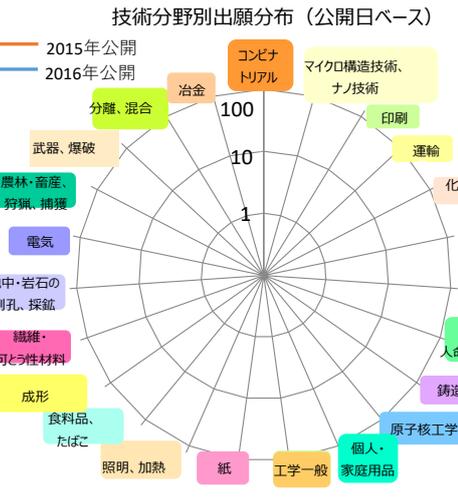
特許出願に関する発明のもととなった研究

	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	1	3		

	0.25	0.75	千円/件
総出願数に対する割合			
受入額比	2,782	16,679	

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例
計測工学、豊橋市イノベーション創出等支援事業

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	22	36,714	33,200	25,630			10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発

ベンチャー数	社
2	

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド				
有り	無し	有り	無し	有り	1	件	無し	有り		円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	0	0	0	0			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ						
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映		
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し	インセンティブ設計無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
							10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者
TEL		Email:
産連HP		
シーズDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 _____ 人
実用化数 _____ 件

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携担当部署

実務担当者	名	実務者あたり研究者数	名	専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他
-------	---	------------	---	---

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案			

URA

実務担当者	名	URAあたり研究者数	名
-------	---	------------	---

URA職務従事状況		名
プレアワード	及び研究戦略推進支援	
及びポストアワード	及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援		名

コーディネーター(CDN)

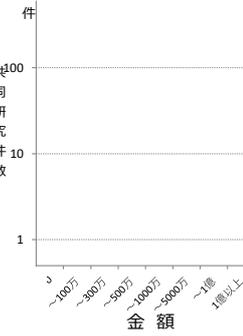
実務担当者	名	CDNあたり研究者数	名
-------	---	------------	---

コーディネータ職務従事状況

知財衛生 (発明相談、特許出願等)
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)

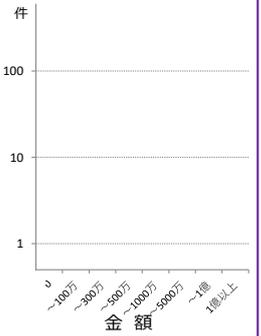
共同研究実績

全体	件数	2015年度	2016年度	国公立大中位
		受入額	4,740	
民間企業のみ	件数	5	2	位
	受入額	4,740	1,500	位
大企業のみ	件数	3	1	位
	受入額	4,740	1,000	位
中小企業のみ	件数	2	1	位
	受入額	0	500	位



受託研究実績

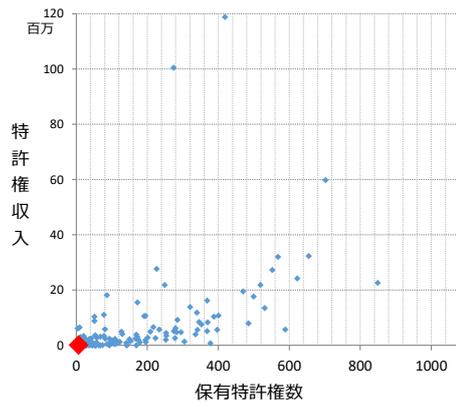
全体	件数	2015年度	2016年度	国公立大中位
		受入額	26,660	
民間企業のみ	件数	1	1	位
	受入額	1,080	1,080	位
大企業のみ	件数	1	0	位
	受入額	1,080	0	位
中小企業のみ	件数	0	1	位
	受入額	0	1,080	位



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	1	研究者あたり件数
特許保有件数	7	

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	



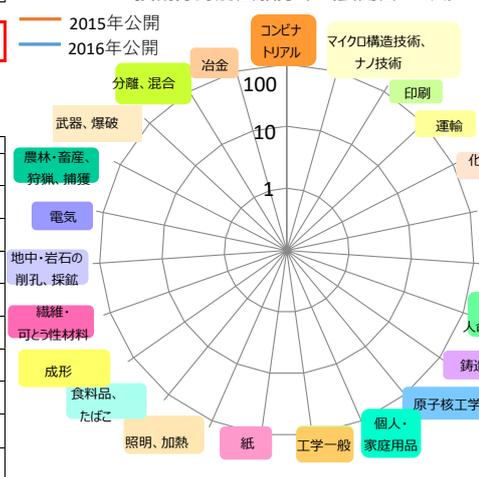
本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	
分野横断型共同研究	件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数	件
うち共同研究した企業	件
産学連携本部が関与した共同研究	件
マッチングを行い、契約締結した件数	件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

順位	IPC	分野	件数

技術分野別出願分布 (公開日ベース)



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	5	8,585	1,964	6,592			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			

大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクローブ	
0 社	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		人事評価等への反映	大学	可能	不可	
	有り	無し	有り	無し	有り	0 件	無し	有り	円	無し	企業			
										インセンティブ設計無し				

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	49	49,324	9,703	2,496			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローブ実績		クローブ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローブ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ						
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映		
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し	インセンティブ設計無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者	杉原梨沙
TEL	0755317045	Email:	gakuji@kyoto-wu.ac.jp
産連HP	http://www.kyoto-wu.ac.jp/shakai/sanqaku/index.html		
シーズDB			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

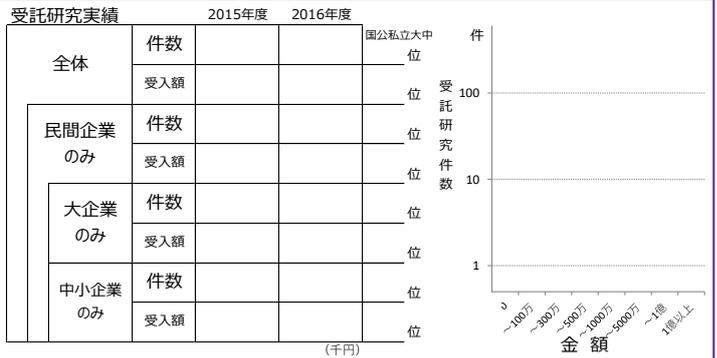
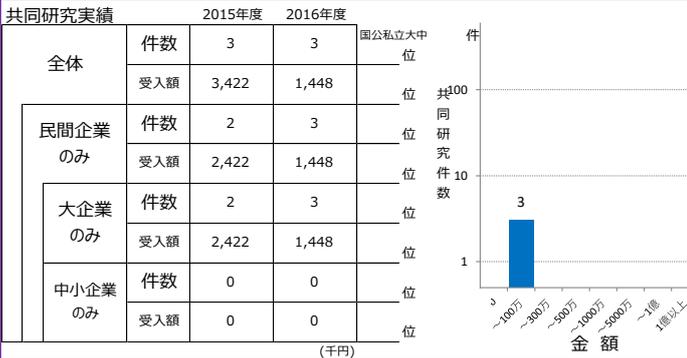
研究者数 185 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署		
実務担当者	2 名	実務者あたり研究者数 93 名
専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他		
産学連携業務分担		
共同研究等の企画・提案	担 当 部 署 等	産 連 他 外 部
契約書での成果目標、達成時の明記	本 部 部 署 委 託	
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)		
共同研究の進捗管理とフィードバック		
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案		

URA	
実務担当者	0 名
URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

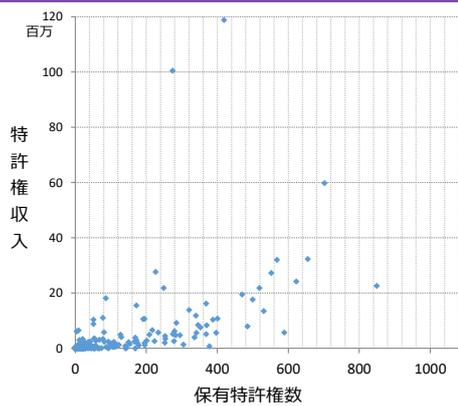
コーディネーター(CDN)	
実務担当者	0 名
CDNあたり研究者数 _____ 名	
コーディネーター職務従事状況	
知財創生 (発明相談、特許出願等)	
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	

各種規程類の整備状況
産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数	
特許保有件数		
特許権実施等件数	実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)		

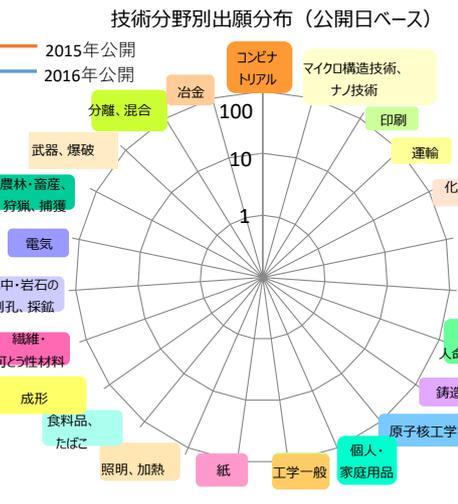


本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	_____ 件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数	0 件
うち共同研究した企業	0 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合 割合は定めていない
	件数	金額(千円)					
	47	82,810	0	14,788			

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定		
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し	
大学発 ベンチャー数	0	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		企業	企業とのクローブ	
社		相談窓口	設立ポリシー、 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド	人事評価等への反映	派遣	大学	可能	不可
		有り	無し	有り	件	無し	円	企業		
						インセンティブ設計無し				

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	8	7,348	5,022	911			10%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
----	----

大学発
ベンチャー数
0 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

企業とのクローバ

可能	不可
----	----

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クロアボ実績		クロアボ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			

大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクロアボ	
社	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	インセンティブ設計無し	企業	大学	可能	不可
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し		企業		

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者
TEL	0423427945	Email: kenkyu@musabi.ac.jp
産連HP	http://www.musabi.ac.jp/collaboration/project/	
シーズDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 189 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署

実務担当者 3 名
 実務者あたり研究者数 63 名
 専門性を有する者の配置
 弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに対応した技術移転・事業化提案			

URA

実務担当者 _____ 名
 URAあたり研究者数 _____ 名

URA職務従事状況		名
プレアワード	及び研究戦略推進支援	_____ 名
	及びポストアワード	_____ 名
	及び研究戦略推進支援	_____ 名
ポストアワード	及び研究戦略推進支援	_____ 名
	研究戦略推進支援	_____ 名

コーディネーター(CDN)

実務担当者 _____ 名
 CDNあたり研究者数 _____ 名

コーディネータ職務従事状況

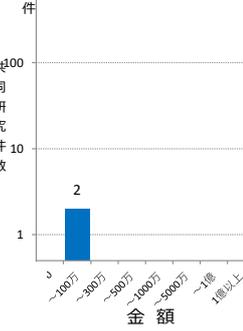
コーディネータ職務従事状況		名
知財創生 (発明相談、特許出願等)	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

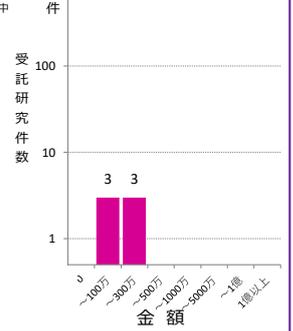
共同研究実績

全体	件数	2015年度		2016年度		国公立大 中位
		件数	受入額	件数	受入額	
全体		1	400	2	1,200	_____ 位
民間企業のみ		1	400	2	1,200	_____ 位
大企業のみ		0	0	2	1,200	_____ 位
中小企業のみ		1	400	0	0	_____ 位



受託研究実績

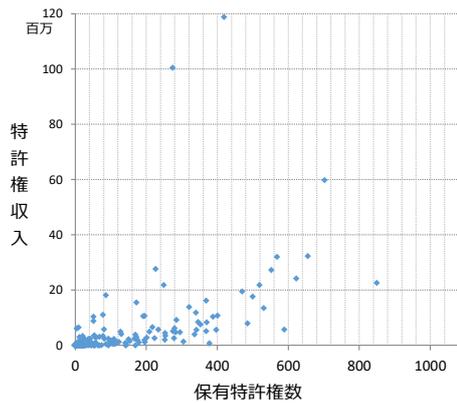
全体	件数	2015年度		2016年度		国公立大 中位
		件数	受入額	件数	受入額	
全体		20	22,353	17	28,740	_____ 位
民間企業のみ		11	13,181	6	7,627	_____ 位
大企業のみ		8	11,656	4	4,379	_____ 位
中小企業のみ		3	1,525	2	3,248	_____ 位



2016年度特許出願・活用実績

	研究者あたり件数
特許出願件数	_____
特許保有件数	_____

	実施等件数 あたり
特許権実施等件数	_____
2016年度に収入のあった権利	_____
2016年度に有償契約した権利	_____
特許権実施等収入 (千円)	_____



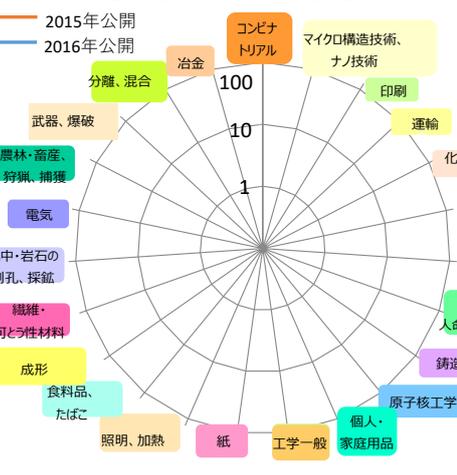
本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	_____ 件
大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究	_____ 件
マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	_____	_____	_____	_____

出願数上位技術分野 (2016年公開)				
総出願数に対する割合	_____	_____	_____	_____
受入額比	_____	_____	_____	_____ 千円/件

順位	IPC	分野	件数

技術分野別出願分布 (公開日ベース)



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クロアボ実績		クロアボ規定		
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他		受入	大学	有り	無し
								企業		
							派遣	大学	企業とのクロアボ	
								企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制						産学連携へのインセンティブ			
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し
社									インセンティブ設計無し	

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	15	27,300	14,870	12,693			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定		
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し	
						企業				
大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクローブ	
1 社	相談窓口	設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	可能	不可
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し
								インセンティブ設計無し		

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

私立 青森中央学院大学

窓	担当部署	地域連携センター	担当者	寺井 和夫
口	TEL	0177280131	Email:	kenkyushien@aomoricgu.ac.jp
産運HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 63 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署

実務担当者 4 名
 実務者あたり研究者数 16 名
 専門性を有する者の配置
 弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案			

URA

実務担当者 0 名
 URAあたり研究者数 _____ 名

URA職務従事状況		名
プレアワード	及び研究戦略推進支援	名
	及びポストアワード	名
	及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	及び研究戦略推進支援	名
	研究戦略推進支援	名

コーディネーター(CDN)

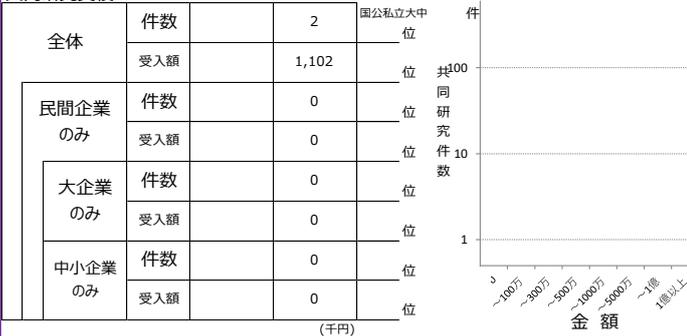
実務担当者 _____ 名
 CDNあたり研究者数 _____ 名

コーディネーター職務従事状況		名
知財創生 (発明相談、特許出願等)	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

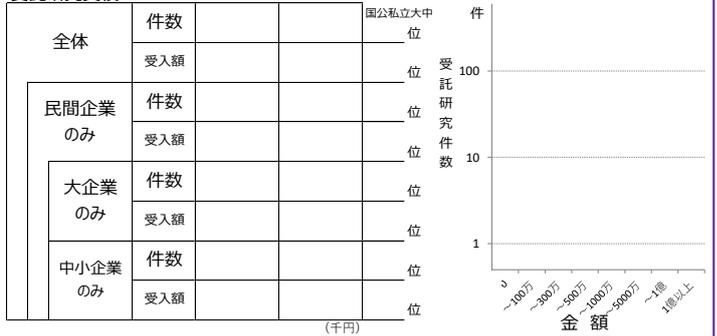
各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱等規程、ポリシー	

共同研究実績



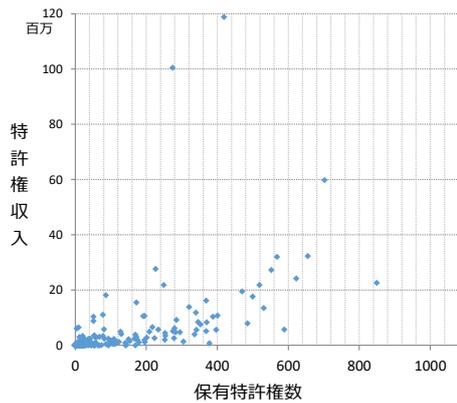
受託研究実績



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数
特許保有件数	

特許権実施等件数	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	
2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	

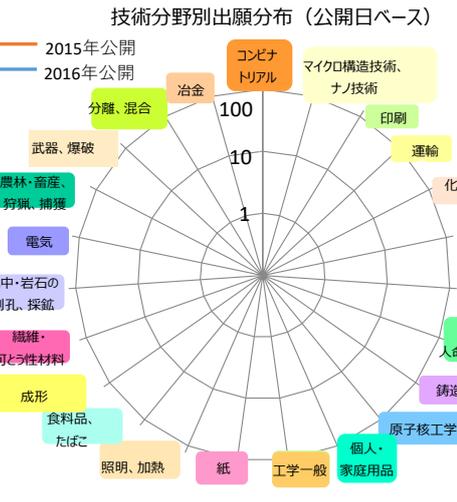


本格的な共同研究	平均(目安)交渉期間	分野横断型共同研究	_____ 件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数		うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究		マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	事務部 庶務課 学術・国際交流係	担当者	高橋 律裕
TEL	0118411161	Email:	research@hgu.jp	
産連HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 240 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署

実務担当者 3 名
 実務者あたり研究者数 80 名
 専門性を有する者の配置
 弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

URA

実務担当者 _____ 名
 URAあたり研究者数 _____ 名

URA職務従事状況		名
プレアワード	及び研究戦略推進支援	_____ 名
	及びポストアワード	_____ 名
	及び研究戦略推進支援	_____ 名
ポストアワード	及び研究戦略推進支援	_____ 名
	研究戦略推進支援	_____ 名

コーディネーター(CDN)

実務担当者 _____ 名
 CDNあたり研究者数 _____ 名

コーディネーター職務従事状況

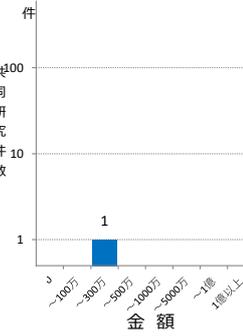
コーディネーター職務従事状況		名
知財創生 (発明相談、特許出願等)	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱規程、ポリシー	

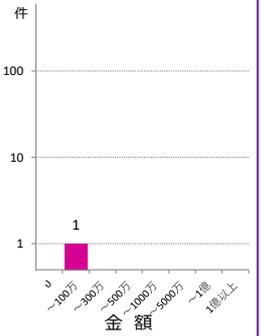
共同研究実績

全体	2015年度		2016年度		国公立大中位
	件数	受入額	件数	受入額	
民間企業のみ	1	1,100	1	1,100	位
大企業のみ	1	1,100	1	1,100	位
中小企業のみ	0	0	0	0	位



受託研究実績

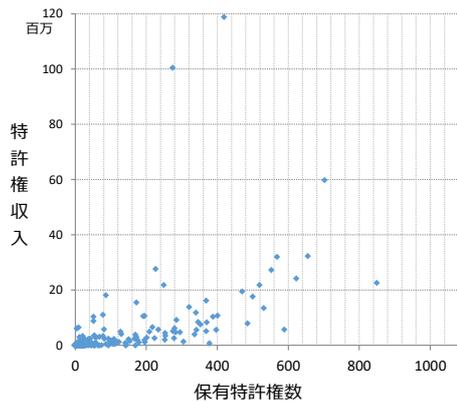
全体	2015年度		2016年度		国公立大中位
	件数	受入額	件数	受入額	
民間企業のみ	1	600	1	600	位
大企業のみ	1	600	1	600	位
中小企業のみ	0	0	0	0	位



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数	_____
特許保有件数	_____	_____

特許権実施等件数	実施等件数あたり	_____
2016年度に収入のあった権利	_____	_____
2016年度に有償契約した権利	_____	_____
特許権実施等収入 (千円)	_____	_____

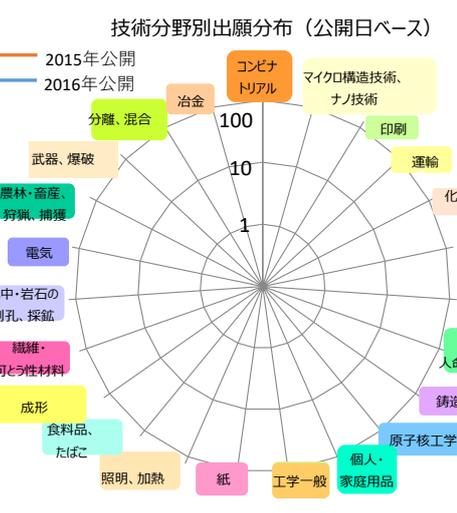


本格的な共同研究	_____ 件
平均(目安)交渉期間 3ヶ月	_____ 件
分野横断型共同研究	_____ 件
大学役員等と定期的に見え交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究	_____ 件
マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	0	0	0	0

総出願数に対する割合	_____
受入額比	_____ 千円/件

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	_____
---------------	-------

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	31	3,541	80	5,500			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績	
受入	大学
	企業
派遣	大学
	企業

クローバ規定	
有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制							
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
	有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ
人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	地域連携・研究推進センター	担当者	笹川 裕太
口	TEL	0359963121	Email:	colgakumu@mejiro.ac.jp
産運HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

[Blank box for university policy]

産学官連携活動について今後重点化したい事項

[Blank box for future focus]

研究者数 実用化数

5 人 件

産学連携担当部署

実務担当者 5 名

実務者あたり研究者数 1 名

専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA

実務担当者 名

URAあたり研究者数 名

コーディネーター(CDN)

実務担当者 名

CDNあたり研究者数 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

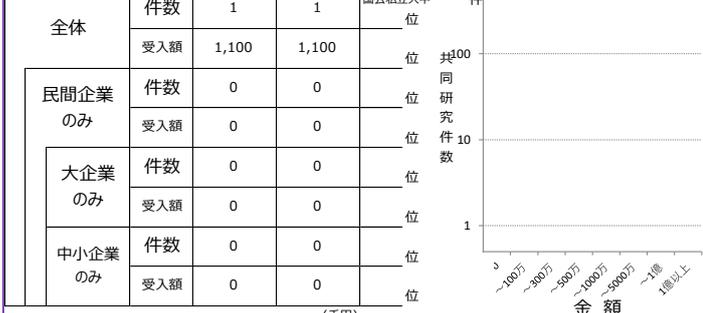
URA職務従事状況

プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

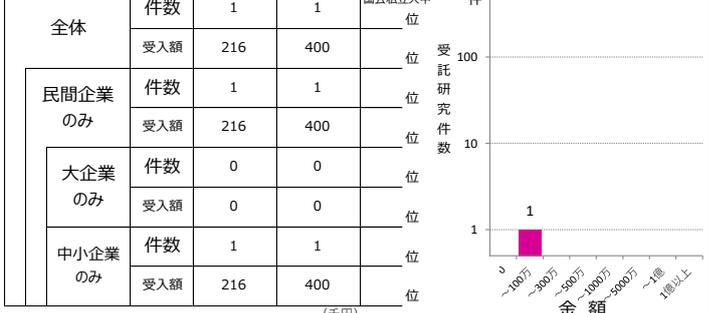
コーディネーター職務従事状況

知財創生 (発明相談、特許出願等)	名
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	名
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	名
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	名
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	名
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	名

共同研究実績



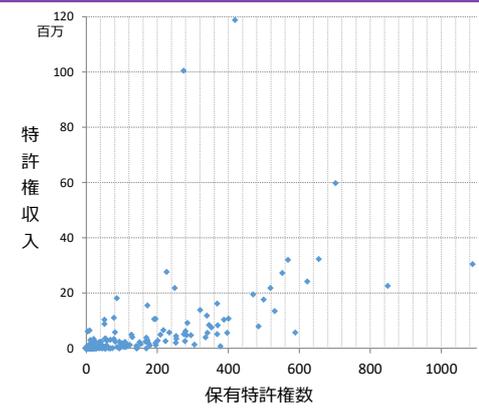
受託研究実績



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数
特許保有件数	

特許権実施等件数	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	
2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	



本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間

分野横断型共同研究 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	8 件
うち共同研究した企業	1 件
産学連携本部が関与した共同研究	1 件
マッチングを行い、契約締結した件数	1 件

特許出願に関する発明のもととなった研究

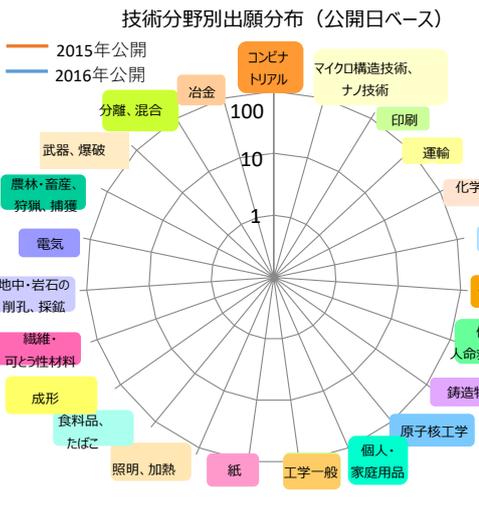
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	0	0	0	0

(参考値)

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

[Blank box for specific examples]

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	41	47,385		1,500			割合は定めていない

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
0 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	総務課	担当者	石川 由美
TEL	0726271711	Email:	soumuka@kanri-u.aino.ac.jp	
産連HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 88 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署
実務担当者 名
実務者あたり研究者数 名
専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA
実務担当者 0 名
URAあたり研究者数 名

コーディネーター(CDN)
実務担当者 0 名
CDNあたり研究者数 名

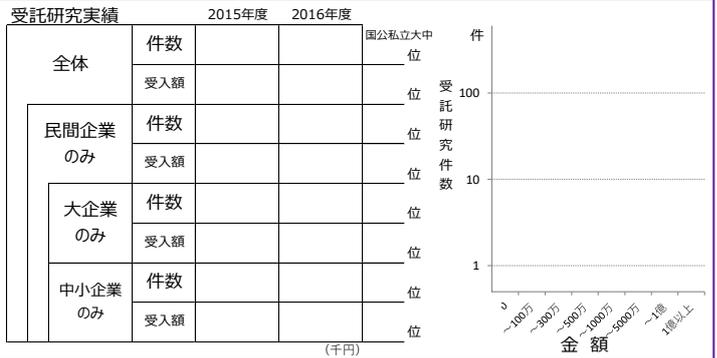
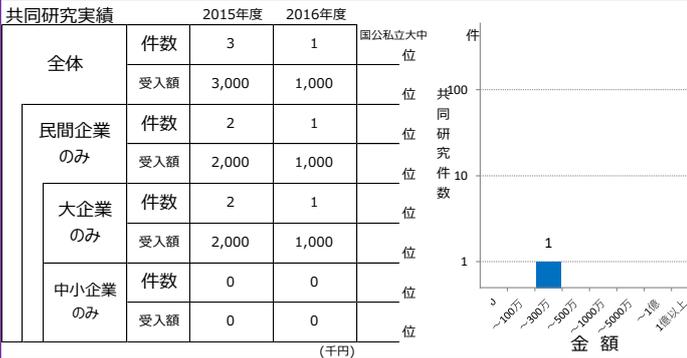
各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

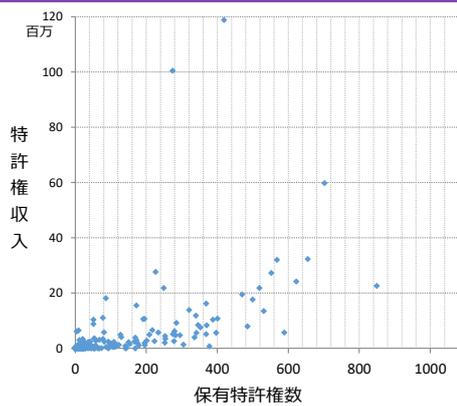
コーディネータ職務従事状況	
知財衛生 (発明相談、特許出願等)	
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数
特許保有件数	

特許権実施等件数	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	0
2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	



本格的な共同研究

平均(目安) 交渉期間 1ヶ月

分野横断型 共同研究 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	0
うち共同研究した企業	件
産学連携本部が関与した共同研究	件
マッチングを行い、契約締結した件数	件

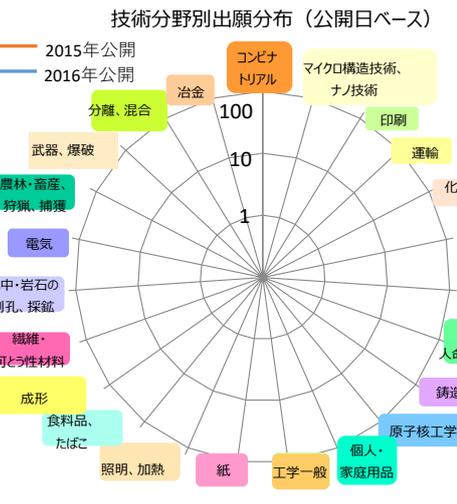
特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	16	36,530	0	2,000			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	教務部学術研究支援課	担当者	一村弘幸
口	TEL	0354813306	Email:	kenkyu@kokushikan.ac.jp
産連HP	http://www.kokushikan.ac.jp/education/activity/cooperation/			
シーズDB	http://researchmap.jp/			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

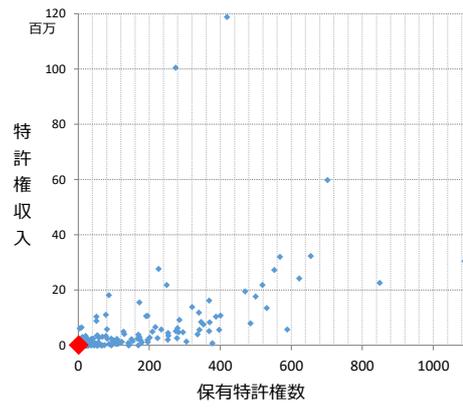
産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 307 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 5 名</p> <p>実務者あたり研究者数 61 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 2 名</p> <p>CDNあたり研究者数 154 名</p> <p>コーディネーター職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生 (発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シーズPR (イベント出展、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
及びポストアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
ポストアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
研究戦略推進支援	_____ 名																												
知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名																												
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																												
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名																												
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																												
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																												
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																												



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数 0.000
特許保有件数	1	0.003
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	



本格的な共同研究

平均(目安) 交渉期間 1ヶ月

分野横断型 共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	0	件
うち共同研究した企業	0	件
産学連携本部が関与した共同研究	1	件
マッチングを行い、契約締結した件数	1	件

特許出願に関する発明のもととなった研究

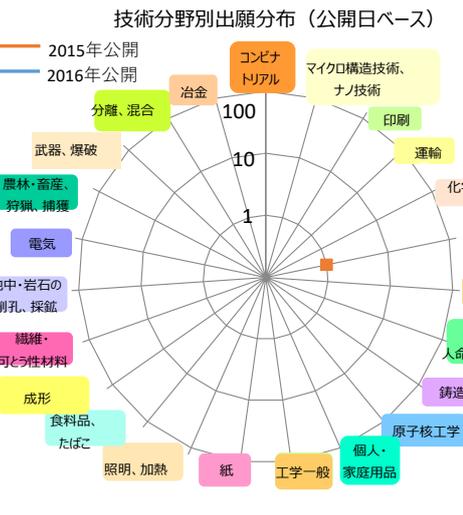
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
0	0	0	0

総出願数に対する割合 _____

受入額比 _____ 千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	34	52,938	400	23,829			10%以上15%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	16	14,974	0	1,000			割合は定めていない

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
0 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	5	22,935	3,500	13,097			10%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クオアポ実績		クオアポ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
大学発 ベンチャー数	1社	ベンチャー支援体制			産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクオアポ
		相談窓口	設立前/シブ 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド	人事評価等への反映	企業	可能	不可
		有り	無し	有り	無し	有り	企業		

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

減衰機能付加型筋かい制震金物(DIT制震筋かい金物)							
本件連絡先							
機関名	第一工業大学	部署名	建築デザイン学科	TEL	0995-45-3003	E-mail	t-furuta@daiichi-koudai.ac.jp
概要				図・写真・データ			
<p>この成果により解決が図られた現在社会が直面する課題</p> <p>1995年の兵庫県南部地震以降、比較的規模の大きな地震が頻発するようになり、2016年の熊本地震のように、大地震に対する対策があまり行われてこなかった地域での地震リスクが非常に高まっており、その対策が急務となっている。</p> <p>成果</p> <p>第一工業大学と横浜国立大学の共同研究により、繰返し地震力を受けても安定した性能を発揮する制震構造を標準化することができる「DIT制震筋かい金物」を製品化した。これにより、大地震に安価に備えることが可能となった。</p> <p>実用化まで至ったポイント、要因</p> <p>科学技術振興機構(JST)の助成により、制震(耐震)性能を動的に総合的に評価することができた。</p> <p>研究開発のきっかけ</p> <p>大地震に対して木造住宅の「人命・財産」が確保できる安価で標準化可能な技術の社会的ニーズとシーズのマッチングによる。</p> <p>民間企業等から大学等に求められた事項</p> <p>巨大地震(震度7クラス)の繰返しに対しても安価に「人命・財産」が確保できる技術。知的財産の取り扱い。</p> <p>技術の新しい点、パフォーマンスの優位性</p> <p>木造住宅の耐震要素で重要となる筋かいに着目し、筋かいは軸組に密め付けるために使用される「筋かい金物」に制震ダンパーの機能を付加し、建物を「耐震+制振構造」とすることができる。10万円程度/棟で制震構造が標準化できる。</p>				 			
ファンディング、表彰等				参考URL			
				http://ditpcc.org/			

本件連絡先							
機関名	第一工業大学	部署名	社会連携センター	TEL	0995-45-3003	E-mail	renkei-info@daiichi-koudai.ac.jp

組織的産学官連携活動における取組方針等		
<ul style="list-style-type: none"> 大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針 学長のリーダーシップの下、「地域に開かれた大学」をスローガンに工学分野における地域企業、市民との連携を深め、もって地域に優秀な人材を残すことを標榜している。 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動における大学等の得意分野とその具体例(特色ある研究成果(特許等)) 建築用制振デバイス開発:「筋かい金物及び木造建物の接合構造」(特許:5777036号) 六次産業化商品開発:「霧島さん家のグラノーラ」 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動について今後重点化したい事項 減災、防災分野 地域土木遺産の利活用・リノベーション 農業の六次産業化商品の開発 医療福祉ロボット分野

組織的産学官連携活動の取組事例

霧島さん家のグラノーラの開発

概要	体制図等
<p>2016年3月24日:JAあいら、霧島市、本学の3者で包括連携協定を締結。第1弾プロジェクトとして、林野庁「森のめぐみプロジェクト-食べて美味しい、からだも嬉しい、新メニュー・新商品コンテスト」に応募、新商品部門で大賞を受賞した。</p> <p>大賞の副賞として100万円の補助金を受給し、これにより商品ブラッシュアップと販売用パッケージデザインなどを開発した。</p> <p>商品プロモーションとして、新商品のネーミングコンテストを実施し、200件を超える異例の応募数の中から「霧島さん家のグラノーラ」という名称に決定し、12月上旬に発売を開始した。コンテスト審査員には、鹿児島空港産業、霧島市特産品協会、霧島市観光協会など、連携主体の9者以外にも広く市民団体から有識者を募り、オール霧島によるプロモーション展開をおこなった。</p> <p>受賞記念記者会見、ネーミングコンテスト審査会の公開、ネーミングコンテスト表彰式を「霧島ふるさと祭」で開催など、各イベント毎にマスコミが取り上げやすい場の設定をおこない、新聞が5回、雑誌が5誌、テレビニュースが4回とマスコミ露出も格段に多かった。</p> <p>現在2年目を迎え、郵便局のふるさと小包、霧島市のふるさと納税返礼品などにも採用され、着実に販売数を伸ばしている。また、全国JAグループの第3回六次化商品コンテストにおいて「とびきりスイーツ部門優秀賞(部門優勝)」も獲得し、ダブル受賞となった。</p> <p>本事例は、産学官の担当者がそれぞれの得意分野での持ち味を十分に発揮し、地方創生におけるモデル的な取り組み事例として特筆すべきものである。</p>	<p>学長・市長・組合長による受賞報告</p> <p>商品パッケージ</p> <p>コンテスト結果紹介ページ https://buyersguide.jp/moricon2016/result.ht</p> <p>国連大学前広場(東京青山)お披露目即売会</p>

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	23	21,493	41,217	33,314			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クオアボ実績		クオアボ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
							企業		
大学発 ベンチャー数	5	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		企業とのクオアボ	
社		相談窓口	設立ポリシー 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド	人事評価等への反映	派遣	大学	可能
		有り	無し	有り	無し	有り	企業	不可	不可

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

若い世代に受け入れられる新しい乾麺の商品開発							
本件連絡先							
機関名	東北芸術工科大学	部署名	地域連携推進課	TEL	023-627-2199	E-mail	r.center@aga.tuad.ac.jp
概要				図・写真・データ			
<p>・この成果により解決が図られた現在社会が直面する課題</p> <p>そばは日本を代表する食文化であり、山形の名産品であるにもかかわらず、若者が自ら乾麺のそばを購入し食べるという習慣があまりなく、そば文化の消滅が危惧される。</p>				<p>新製品のコンセプト、ネーミングを企画構想学科が担当し、パッケージデザインをグラフィックデザイン学科が作成し商品化された。さらに、クライアントからの依頼を受けて、企画構想学科が企画した企業価値を伝えるためのテレビコマーシャルを映像学科が制作し、現在、オンエアされている。</p> 			
<p>・成果</p> <p>株式会社小川製麺所と東北芸術工科大学は、若者向けに「電子レンジ専用」の乾麺そばを新商品として開発し、山形県内の大手スーパーの定番商品として取り扱われることとなった。</p>				<p>2017年（平成29年）2月10日（水曜日）</p>  <p>レンジでチンしてつるつる</p> <p>発想自在 ☆ 新味誕生</p>			
<p>・実用化まで至ったポイント、要因</p> <p>若者が何故好んで乾麺のそばを食べないかの理由を、ターゲットである学生たちから聞き出し、コンセプト、ネーミング、パッケージを作成し、企業側は、電子レンジ調理でもくっつかない乾麺と調理法を開発した。</p>				<p>・ファンディング、表彰等</p> <p>・参考URL</p> <p>産学連携の過程を、YBC山形放送「やまがたZIP!」の15分番組として制作放送された他、朝日新聞、山形新聞などで記事として紹介された。</p>			
<p>・研究開発のきっかけ</p> <p>新聞やテレビ、企業の集まりなどで評判を聞いた小川製麺所より、東北芸術工科大学に個別に相談があった。</p>							
<p>・民間企業等から大学等に求められた事項</p> <p>契約による機密情報の取り扱いと、成果品の具体的な仕様について、当初の段階で求められ、合意をした。</p>							
<p>・技術の新しい点、パフォーマンスの優位性</p> <p>電子レンジで簡単に調理ができるという優位性、刺激のない小売店の乾麺売場を活性化させるデザイン。</p>							

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	22	39,800	64,666				10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローバ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローバ規定

有り	無し
企業とのクローバ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	社会連携室	担当者	村井
口	TEL	0899268246	Email:	mu-renkei@matsuyama-u.jp
	産連HP	https://www.matsuyama-u.ac.jp/social/		
	シーズDB	http://syl.matsuyama-u.ac.jp/mtuhp/KgApp		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

研究者数 169 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署
実務担当者 5 名
実務者あたり研究者数 34 名
専門性を有する者の配置
弁護士 | 弁理士 | 税理士 | 公認会計士 | その他

URA
実務担当者 0 名
URAあたり研究者数 名

コーディネーター(CDN)
実務担当者 0 名
CDNあたり研究者数 名

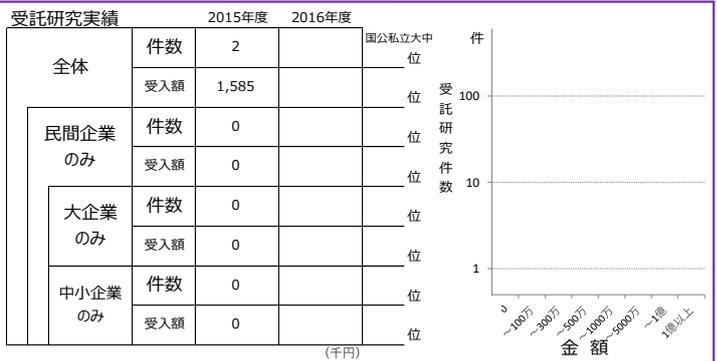
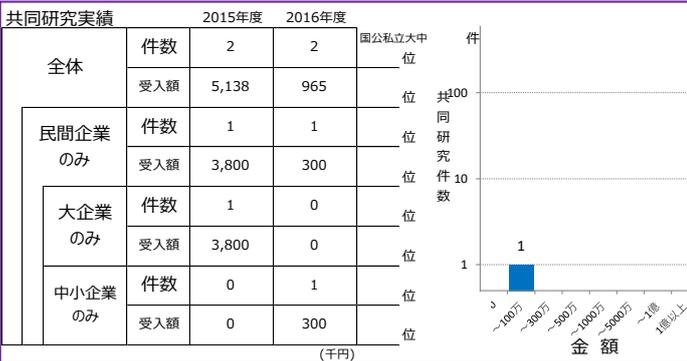
各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担	担当部署等		
	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案			

URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

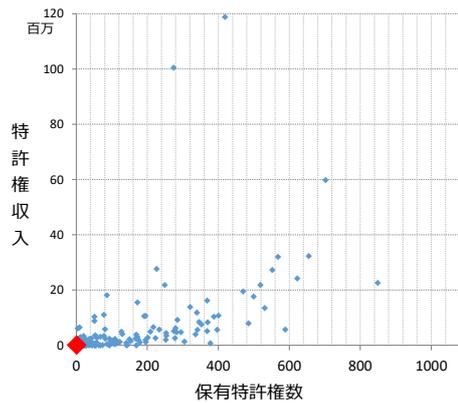
コーディネータ職務従事状況	
知財衛生 (発明相談、特許出願等)	
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数 0.000
特許保有件数	1	0.006

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	0	
2016年度に有償契約した権利	0	
特許権実施等収入 (千円)	0	



本格的な共同研究

平均(目安) 交渉期間

分野横断型 共同研究 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	件
うち共同研究した企業	件
産学連携本部が関与した共同研究	件
マッチングを行い、契約締結した件数	件

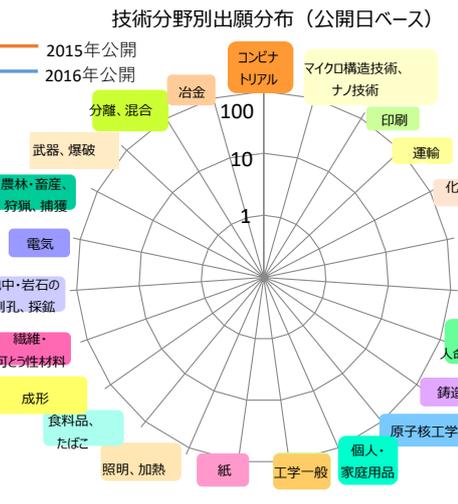
特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	22	28,340	1,912	300			

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	産学連携起業教育センター	担当者	
TEL	0480337522	Email:	sangaku@nit.ac.jp	
産連HP	https://www.nit.ac.jp/center/cooperation/iu.html			
シズDB	学内のみ使用可能なシステムのためURLなし			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 182 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 2 名</p> <p>実務者あたり研究者数 91 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>0</td><td>名</td></tr> </table>	プレアワード	0	名	及び研究戦略推進支援	0	名	及びポストアワード	0	名	及び研究戦略推進支援	0	名	ポストアワード	0	名	及び研究戦略推進支援	0	名	研究戦略推進支援	0	名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 1 名</p> <p>CDNあたり研究者数 182 名</p> <p>コーディネーター職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生 (発明相談、特許出願等)</td><td></td></tr> <tr><td>研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td></td></tr> <tr><td>シズPR (イベント出展、企業訪問等)</td><td></td></tr> <tr><td>技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td></td></tr> <tr><td>ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)</td><td></td></tr> <tr><td>事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td></td></tr> </table>	知財創生 (発明相談、特許出願等)		研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)		シズPR (イベント出展、企業訪問等)		技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)		ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)		事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	
プレアワード	0	名																																		
及び研究戦略推進支援	0	名																																		
及びポストアワード	0	名																																		
及び研究戦略推進支援	0	名																																		
ポストアワード	0	名																																		
及び研究戦略推進支援	0	名																																		
研究戦略推進支援	0	名																																		
知財創生 (発明相談、特許出願等)																																				
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)																																				
シズPR (イベント出展、企業訪問等)																																				
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)																																				
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)																																				
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)																																				

共同研究実績		2015年度	2016年度	国公立大中位
全体	件数	5	2	位
民間企業のみ	件数	2	1	位
	受入額	1,500	500	位
大企業のみ	件数	2	1	位
	受入額	1,500	500	位
中小企業のみ	件数	0	0	位
	受入額	0	0	位

受託研究実績		2015年度	2016年度	国公立大中位
全体	件数	19	26	位
民間企業のみ	件数	18	18	位
	受入額	16,506	21,130	位
大企業のみ	件数	15	16	位
	受入額	14,876	20,000	位
中小企業のみ	件数	3	2	位
	受入額	1,630	1,130	位

2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	研究者あたり件数	
特許保有件数		

特許権実施等件数	実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)		

本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 _____ 件

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的に見え交換する企業数	0	件
うち共同研究した企業	0	件

産学連携本部が関与した共同研究		件
マッチングを行い、契約締結した件数		件

特許出願に関する発明のもととなった研究

共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

(参考値)

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	B21	機械的金属材料加工、金属の打抜き等	1

技術分野別出願分布 (公開日ベース)

大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	44	38,817	24,724	60,553			10%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
2 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	担当者	清水 淳
TEL	0569872972	Email:	sk@ml.n-fukushi.ac.jp
産連HP			
シーズDB			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

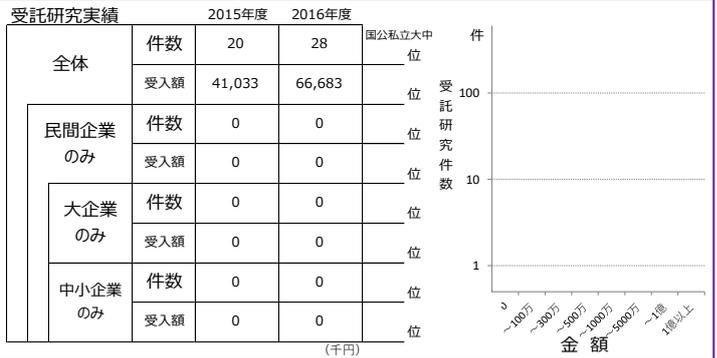
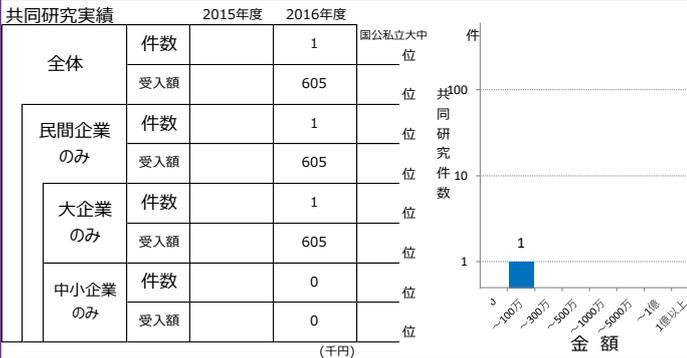
研究者数 249 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署	実務担当者	名	実務者あたり研究者数	名	専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他
	産学連携業務分担	担当部署等	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案					
契約書での成果目標、達成時の明記					
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)					
共同研究の進捗管理とフィードバック					
企業ニーズに適応した 技術移転・事業化提案					

URA	実務担当者	0 名	URAあたり研究者数	名
URA職務従事状況				
プレアワード		名		
及び研究戦略推進支援		名		
及びポストアワード		名		
及び研究戦略推進支援		名		
ポストアワード		名		
及び研究戦略推進支援		名		
研究戦略推進支援		名		

コーディネーター(CDN)	実務担当者	6 名	CDNあたり研究者数	42 名
コーディネーター職務従事状況				
知財創生 (発明相談、特許出願等)				
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)				
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)				
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)				
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)				
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)				

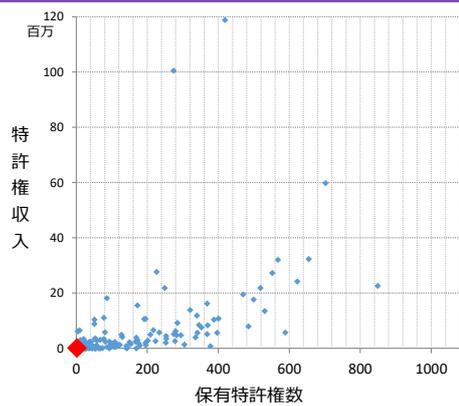
各種規程類の整備状況	
産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱等規程、ポリシー	



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数	0.000
特許保有件数	2		0.008

特許権実施等件数	1	実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利			
2016年度に有償契約した権利			
特許権実施等収入 (千円)	4		4.0

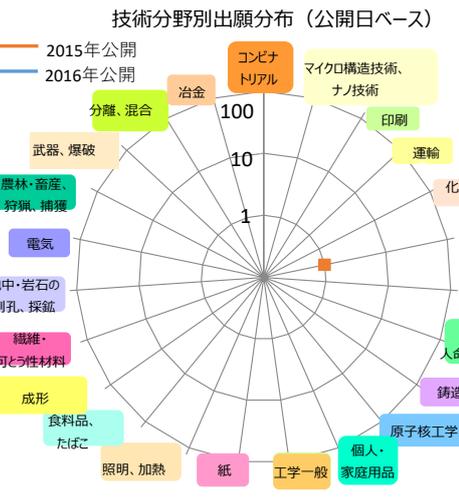


本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	件
大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	件
うち共同研究した企業	件
産学連携本部が関与した共同研究	件
マッチングを行い、契約締結した件数	件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	60	91,820	56,066	19,891			割合は定めていない

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローブ実績		クローブ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	可能	不可
	企業		

大学発 ベンチャー数 社	ベンチャー支援体制								産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
	有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例